

義務教育学校・協和地区準備委員会第3回会議議事要旨

- 開催日時 令和8年5月28日(木) 午後7時15分～午後8時15分
- 開催場所 協和コミュニティセンター 総合ホール
- 出席者 筑西市義務教育学校・協和地区準備委員会委員44名(欠席8名)
【教育委員】教育長職務代理者 塚本氏
【教育委員会】大谷部長、稲川副部長、
久保田課長、穂積副課長、義務教育学校整備課員3名

■会議経過(概要)

1 挨拶【藤田委員長】

2 新任委員等紹介【事務局説明】

新任委員6名を紹介。

3 報告

(1) 前回の振り返りについて【事務局説明】

⇒質問なし。

(2) 協和地区義務教育学校整備事業について【事務局説明】

協和地区義務教育学校整備事業における基本設計の概要について報告。

(3) 各部会における今年度の検討予定について【事務局説明】

幹事会で承認された各専門部会で検討予定を報告。

<質疑応答>

Q：新設の体育館は明野五葉学園の前期課程用の体育館と同じ大きさか。【委員】

A：お見込みのとおり。同様の規模で検討している。【事務局】

Q：新設の体育館にエアコンは設置されるか。【委員】

A：設置を検討しているが、決定はしていない。【事務局】

4 議事

(1) 学校名(案)について

学校名については、「協和学園」を準備委員会の推薦案として決定してよいか。

【藤田委員長】

⇒ 委員承認

＜質疑応答＞

Q：「協和学園」で違和感やご意見はないか。【職務代理者】

A：総務部会における学校名案の選考過程を報告する。

学校名の選考に当たっては、短い名前、簡単な名前がいいのではないかと意見があった。これは書道などを出展する際の書きやすさ、また入試や試験の際のテスト時間への影響を考慮したものであった。

このほか、さまざま意見があり、それらと応募結果を鑑みた結果、一番応募数の多かった「協和学園」に決定した。【総務部会長】

＜その他意見等＞

Q：バスによる事故が問題になっているが、同乗者の対応など、今後どのように対応していくか。【職務代理者】

A：スクールバスを委託しているバス会社に対しては、十分に気を付けるよう文書を発出した。また、同乗者については、国や県の動向を注視し今後検討していく。【事務局】

Q：中東情勢が不安定であり材料不足や費用の高騰が懸念される。工事への影響はどうか。

【委員】

A：建設工事における材料不足や工事費の高騰は認識している。

無駄なものを省き、コンパクトにすることや代替案等で対応できるよう今後の設計において検討していく。【事務局】

Q：送迎車は、学校敷地内をどのように巡回するのか。【委員】

A：児童・生徒の通学路確保など安全対策を含め、今後検討していく。【事務局】

Q：授業参観やイベントの際を考慮し、駐車場は十分に確保できるか。【職務代理者】

A：現在、民地を一時的に借用して運用している。【副委員長】

A：外構工事と合わせ検討する。【事務局】

●本委員は、各々の役職から選出されているため、任期のある方が多い。これから開校まで時間があり、各々の役職交代に伴って、本委員の交代が予想される。

その場合、これまで検討してきた内容がうまく引き継がれない等の懸念がある。事務局はそれらも考慮し、委員の選出や継続を検討してほしい。【委員長】

●特に、雨の日は学校やバス停留所が送迎車で混雑する。ルールや運営をよく検討してほしい。

【委員】

●Q&Aの回答については、「検討する」と記載して残すのではなく、検討や確認した結果を記載し、質問に対する最新の状況が把握できるようにしてほしい。【委員長】

5 その他

(1) **次回の会議予定について**

全体会	<u>令和9年5月頃</u>
総務部会	令和8年7月で調整中
P T A部会	令和8年7月で調整中
学校運営部会	令和8年6月で調整中